

会議録

1 会議名

令和4年度第1回阿賀野市社会教育委員会・公民館運営審議会

2 開催日時

令和4年6月23日（木） 午後1時30分から午後3時30分まで

3 開催場所

阿賀野市笹神支所4階 大会議室

4 出席者（敬称略）

会 長：小野敏

副会長：伊藤道秋

委 員：鈴木正彦、伊藤浩、若月正和、田中朋子

欠席：五十嵐貴子、相田悦子

教育長：神田武司

事務局：羽田課長、渡辺課長補佐、高橋社会教育係長、唐崎管理係長、北見文化行政係長

岩城図書館係長、山崎行政専門員、中村主事

欠席：松澤副所長、鈴木行政専門員

5 議題（公開・非公開の別）

（1）生涯学習課の現状と課題について（公開）

（2）令和3年度社会教育・公民館事業報告について（公開）

（3）令和4年度社会教育・公民館事業計画（案）について（公開）

（4）その他（公開）

6 非公開の理由

なし

7 傍聴者の数

0人

8 発言の内容

○羽田課長

皆様、お疲れ様でございます。

これより、令和4年度第1回阿賀野市社会教育委員会並びに公民館運営審議会を開催いたします。

私は生涯学習課の羽田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

委員の皆様におかれましてはお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

本日、都合により2名欠席の連絡をいただいております。

また、本日の会議にあたりまして委員の皆様にご覧がございませぬ。

会議録作成のために録音をさせていただきます。今回は機械が変わっておりますけれども、この機械で収録し自動的に会議録を作成するシステムとなりますが、こちらで収録をさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは最初に会長からご挨拶をお願いします。

○小野委員長

皆さんこんにちは。

私は米作りをしているんですが、この時期になって急に気温が高くなったり、かと思えば雨が続いたりと非常に不安定な気候がここ数年続いています。

私たちの社会教育活動も天候に左右されることが多くあると思いますが、小中学校では少しはコロナも収まってきたとは思いますが、いろいろな面で活動が上手くいかない状況が見られます。毎年お話ししますが、やっぱりその条件や地域、気候に合わせて工夫をしていろんな活動をしていくことが私たちの務めではないかなと思いますので、ぜひいろんな報告や反省を基に、今年度の計画がスムーズに動けるよう皆さんからご意見いただければありがたいと思いますのでご協力よろしくお願いします。

以上です。

○羽田課長

ありがとうございました。

続きまして神田教育長から挨拶を申し上げます。

○神田教育長

皆様こんにちは。教育長の神田でございます。

委員の皆様におきましては、お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。

委員長さんが話されましたように、おかげさまでコロナが落ち着いてきて久しぶりに子ども達から陽性者が出ず、安心しているところです。また、東京の方では感染者数が増えてきたところですが、市内小学校の修学旅行は全校無事に終わりました。

運動会は一つの学校だけ秋にやることにして、残りの小学校は開催することができました。

今後は五頭少年自然の家の自然教室があり、9月に入ると中学の体育祭、音楽祭を続けますが、たくさんの方の行事をできればいいなと思っていますところであります。

昨日は、3年ぶりに開催したナイターソフトボール大会での決勝戦がありました。

優勝は稲荷町、準優勝は学校町ということで、表彰式がありました。

3年ぶりにやって12チーム出たそうですが、来年はもっと盛んになればというようなことを会長さんがお話されておりました。

さて、話は社会教育に入りますが、社会教育法によりますと、社会教育委員の職務は、社会教育に関し、教育委員会に助言するために仕事をするというふうにあります。

そのため、会議を開いて計画を立案いたしまして意見を述べたり、調査研究したりするわけでございます。

皆さんは経験者でございますのでご承知のことと思いますが、阿賀野市の生涯学習課の事業では、方針を、人生を豊かにする生涯学習の推進といたしまして、5つの柱で事業を推進しております。

これから説明があるかと思いますが、主体的な学習活動の推進、生涯学習施設の利用促進、スポーツの振興、文化財の保護と活用、読書活動の推進、この5つでございます。

範囲は子供から大人までと大変広いわけでございます。

市民が豊かに学び、生き生きと生活することを目指していくものであります。

委員の皆様には、阿賀野市の生涯学習がより一層充実していきますよう、アイデアを頂戴できればありがたいと思います。

コロナ禍でなかなかやりにくいご時世ですが、よろしくお願いいたします。

○羽田課長

ありがとうございました。

それでは次第の3番、自己紹介となります。

今年度初めてでございますので、ご紹介をさせていただきたいと思います。

まず、事務局の方から自己紹介をさせていただき、その後、皆様から自己紹介をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは改めまして生涯学習課長を務めます羽田でございます。

生涯学習課には、平成28年の7月に異動しまして、文化行政係長が1年9ヶ月、課長補佐として2年、課長として2年2か月ちょっとということで、間もなく6年になるというような状況でございます。

後ほどご説明差し上げますが生涯学習課の問題はまだ山積していると思いますので、皆様からいろいろご指導を仰ぎながら進めていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

○渡辺課長補佐

今年2年目となります課長補佐の渡辺と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

また今後とも変わらぬご指導を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○高橋社会教育係長

お疲れ様です。社会教育係長の高橋です。

この4月から係長となりました。

よろしくお願いいたします。

○杉山市民スポーツ係長

こんにちは。

この4月から生涯学習課市民スポーツ係の係長に配属されました杉山悟と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

○岩城図書館係長

図書館係長しております岩城と申します。

今年度で2年目となりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

○北見文化行政係長

こんにちは。

文化行政係に今年度から配属されました北見と申します。

これからはよろしくお願いいたします。

○唐崎管理係長

お疲れ様です。

私は学習から2年目になりました。

管理係長の唐崎と申します。

引き続きよろしくお願いいたします。

○山崎行政専門員

皆さん、こんにちは。

社会教育係の安田公民館を担当しております山崎と申します。

私は再任用ということで昨年度は阿賀北広域組合に勤務しまして、この4月より生涯学習課にお世話になることとなりました。

過去においては平成19年から平成21年、国体があった年ですけれども、生涯学習課の市民スポーツ係長ということで、お世話になりました。

社会教育の方は経験がありませんが一生懸命、力になれるよう頑張りますのでよろしく願いいたします。

○中村主事

今年度で3年目になりました。

社会教育係の中村です。

今年度もよろしく願いいたします。

○鈴木委員

今年度から校長を仰せつかりました水原小学校の鈴木正彦と申します。

この4月からお世話になっております。

どうぞよろしく願いいたします。

○伊藤浩委員

こんにちは。

水原中学校校長伊藤浩でございます。

今年で3年目です。

よろしく願いいたします。

○小野委員長

私、小野敏といいます。

74歳です。今年の10月で教育委員の任期が終わりになります。ご苦労様でした。

それで、後で話しがあると思いますが、10月5日の大会には出られそうですが、11月からはもういないので、皆さんよろしく願いますね。

○伊藤道秋副委員長

伊藤と申します。京ヶ瀬の文化協会の会長やっているものですから、3年目か4年目か分かりませんが、こちらにはお世話になってます。小野会長は74歳とのことですが、若いな、と思いました。私は一回り上でして、今回限りと考えておりますが、自分としては、社会教育ってなんだろうと、まだ理解しないまま終わりがねないなと思ってはいますが、残された期間でできる限り協力したいと思います。

よろしく願います。

○若月委員

今、任期のお話が出たんですけど、私も小野先生と同じぐらいに入ったんじゃないかなと思うので、ということは私も10月に終わりだろうなと思います。大変残念ではございますけれども、期間を全うしたいと思います。

どうぞよろしく申し上げます。

○田中委員

田中と申します。

笹神地区でよさこいのグループと読み聞かせボランティアということで社会教育に関わらせていただいております。

よろしく申し上げます。

○羽田課長

ありがとうございました。

それでは早速でございますけれども議題に移らせていただきたいと思います。

進行につきましては、社会教育委員会議運営規則第4条により、小野委員長からお願いしたいと思います。

○小野委員長

はい。皆さんよろしく申し上げます。

議題の(1)ですけど資料ありますか。

○羽田課長

今日お配りさせていただきました2枚が資料になります。

それでは私から(1)の生涯学習課の現状と課題について説明させていただきます。

着座にて失礼いたします。

今ほど申し上げましたとおり、本日配布させていただきました生涯学習課職員配置表と施設の利用状況の2枚でございます。

現状と課題につきましては、事業報告と事業計画の中に含まれておりますので、後ほど説明させていただきます。

それでは本日お配りしました生涯学習課職員配置表をご覧くださいと思います。

職員数につきましては昨年度と比較して、課全体で2名減という状況でございます。

内訳としましては、今回の担当係である社会教育係が1名減。文化行政係が1名減、という状況でございます。

社会教育係につきましては、青少年育成センターの担当職員が減少したというような状況でございます。

担当しておりました緑の少年団が解散したことや、作文コンクールなどの事業におきまして、阿賀野市の代表を決定するにあたり、市の大会を開催し選考していたところを、県の大会に直接応募していただく方式に改めさせていただきました。また、同業務には専門の育成員という職員を配置しておりますので、そういった観点からこのような配置となったのではないかと考えているところでございます。

文化行政係につきましては、歴史民俗資料館の整備にあたり、令和2年度において増員していただいた経緯がございます。

整備が終わり令和3年度から開館することができまして、1年間利用が落ち着いているということが1つの理由と、また、遺跡の本格調査が一区切りつき、その整備と報告書の作成に専念している状況でございます。

そのようなことを含めまして、このような配置になったのではないかとというところでございます。

そのほかに、社会教育係に関しましては自己紹介にありましたとおり、中村主事1名を除き

まして、係長以下全員が変わったという状況でございます。

それからもう1枚配布させていただきました。

施設の利用状況をご覧いただきたいと思います。

大変細かい内容で申しわけございませんけれども、昨年度の会議では、各施設ともコロナ禍の影響で大分利用者が減少しております、という説明をさせていただきました。

昨年度におきましては、利用者数が回復している施設がある反面、依然大きく影響を受けている施設もございます。

すべての施設に共通しますけれども、感染対策を十分にしながら利用促進していく必要があり、それぞれの施設の利用者数の回復が課題となっているところでございます。

詳細につきましては後ほどごゆっくり見ていただければと思います。

続きまして各係の課題について触れさせていただきます。

これは専用の資料を用意しておりません。

まず社会教育係でございます。

今ほど申し上げましたとおり、職員配置は大きく変わっており、1名を残して総入れ替えという状況になっております。

その影響もあって、今年度は多くの事業について、昨年と同等の継続事業としております。

内容につきましては、その応募状況と効果につきましてある一定の成果が出ているというふうに見ておりますので、今年度はそういった形で計画の実施という形を取らせていただきました。

それでも一定の変化を持たせるべきいうところで、これまで危機管理課に任せておりました防災減災に取り組んでおります。

各事業の中に防災教室という形で入れさせていただいております。

職員配置がそこまで変わらなければもう少し多くの事業に防災減災をテーマとしたものを取り入れるつもりでしたけれども、このような状況でありますので、もう少し減らして計画した状況でございます。

次に少年自然の家でございますが、昨年度はいろいろな施設改修をさせていただきました。

トイレ改修をはじめ、基本的な衛生環境の整備、Wi-Fiの整備等も実施したところでございます。

今年度からは一番大きな課題である、経営改善に取り組んでいく必要があるということで、今程は活動のメニューを増やすとか、例規に関係するような改正も含めて検討して提案していきたいと考えております。

続きまして、文化行政係でございます。文化行政係に関しましては、昨年度春にオープンしました歴史民俗資料館でございますけれども、昨年度は入館者が減ってきたという話を前回させていただきましたけれども、その後企画展等を開催して入館者数が大分回復したところでございます。

今年度につきましても、4月から埋蔵文化財関係の企画展を実施しておりまして、入館者数の維持を図って参りたいと考えております。

逆に吉田東伍記念館につきましては、ここ数年、コロナ禍の影響により企画展を開催できておりません。

来館者数も大きく減少しているところでございます。

この表を見ていただければ分かりますけれども、令和3年は令和2年と比べると少し良いかもしれませんが、令和元年、令和2年、令和3年と入館者数が減っている状況でございます。

令和4年度こそは企画展を実施して来館者数を増やすことが課題でございます。

次に図書館係でございますけれども、一昨年度からパワーアップ事業に取り組んでおります。

令和4年度は施設の一部改修に取り組むこととしておりまして、全館照明のLED化や、児童

コーナーの改修、授乳室の改修や、トイレの洋式化を行う予定しております。

児童コーナーに特化して他の図書館と差別化を図っていくことが大きな課題ということで取り組んでいるところでございます。

子供たちへのブックスタート事業や読み聞かせ事業も含めて、子ども達や大人の読書離れを防いでまいりたいと考えております。

次に市民スポーツ係ですが、昨年度もご説明させていただきましたが、所管している施設の老朽化がかなり進んでおります。

各施設につきまして、今後の方向性を決定しなければならないという状況になっております。

とても大きな課題でございます、簡単には計画の策定が叶わないと考えております。腰を据えてじっくりと取り組んでいく必要があると感じております。

あと新聞報道等でご存知でしょうけれども中学校部活動の地域移行ということで報道がなされました。これも大きな課題として浮上してきたところでございます。スポーツ庁の有識者会議からの報告が出ており、今後それに向けて取り組んでいく必要があると考えており、学校教育課と協力し実施に向けて推進する予定としております。

最後に管理係でございます。

所管施設の総合的な管理を充実させていきたいと考えております。

大きな工事も控えておりますけれども施設管理だけではなく、予算執行管理から職務管理まで課の要として、各係の人員が減少している中、業務が集約され役割が増大している係でございます。

以上、簡単ではございますけれども、生涯学習課の現状と課題でした。よろしく願いいたします。

○小野委員長

ありがとうございました。

後でも出てくると思いますけど、少年自然の家の改装なんてお話もありましたけども、道路も大分広がってきていて、冬季の施設の活用も可能になっていくのではないかと思いますけど、その辺どのように考えていますか。

○羽田課長

ご質問いただきました。

道路の改修は少年自然の家の前まで、一車線ずつ舗装しているような状況で少年自然の家の先にある橋まで舗装される予定となっております。

施設の冬期間の活用につきましては、以前にも冬季に開館していた時期がございますが、暖房効率が非常に悪く、冬季の通年営業に関しては、もう少し考えていく必要があるということで、冬季は一度クローズさせていただいて、事業に利用する際に開館することを考えております。

○小野委員長

はい。ありがとうございました。

青少年の育成においては非常に大事な施設でもございますので今、課長さんのお話にあったように、徐々に様々な点で施設のそういった不備についても予算計上していただき、改善していただきたいと思っております。

巻の青少年施設がなくなりましたのでね。そういう施設が減るのは非常に寂しい。

青少年活動、特に雪国のいろんな活動や経験を子ども達にさせてあげたいなど。

教育長さんもおられますのでその点また市の方に働きかけて予算計上して、通年活用できる

ようになっていけばいいかなと思って一言お聞きしました。

はい。

ありがとうございました。

皆さんから他にありますでしょうか。

○神田教育長

今のお話で、常時開館をしてないけども、イベントがある時に開けてスノーシューで自然探検しようとか、そういうのをやっていませんでしたか。

○羽田課長

はい。この2月に、コロナの影響で中止しましたがけれども毎年かんじきハイクという形でやらせていただいております。

○神田教育長

新雪は駄目だけど2月を過ぎるとスノーシューを履けば全然埋まらない。

走れるぐらいになっているので、場所的にも生き物の足跡を見つけたり観察することができますよね。

ただ、雪がいっぱい降ると車が1台通れるぐらいしか除雪してくれないんですよ。

除雪の要望を入れないといけないかもしれません。

○小野委員長

はい。ありがとうございました。

他になれば、時間もありますので次の方に移らせていただきたいと思いますのでお願いします。

(2)の昨年度の事業報告等について、ご説明いただきたいと思いますのでよろしくお願いします。

○渡辺課長補佐

はい。

それでは、令和3年度事業報告につきましてご説明させていただきます。

申し訳ありませんが、座ったまま説明させていただきます。

では、資料ナンバー1、緑色の資料でございます。

私から課全般の事業報告を説明させていただいた後に、各係の事業について担当から説明をさせていただきます。

それでは、事業報告の1ページをご覧ください。

まずは各種委員会関係となります。

協議会、委員会関係の令和3年度の実施状況になります。

こちらにつきましては、青少年問題協議会、社会教育委員会議、公民館運営審議会、図書館運営協議会、スポーツ推進委員協議会の開催がございました。

その他の審議会、協議会につきましては未実施であったということでございます。

なお本会議である社会教育委員、公民館審議会の第3回目の会議は2月16日を予定してございましたが、こちらはコロナウイルスの感染症拡大によって、やむなく中止とさせていただいております。

続きまして、研修事業の報告です。

コロナ禍で開催中止またオンライン会議等、会議の形態が様変わりしてございますが、お忙

しい中にも変わらず、委員の皆様には各種研修会等のご参加を賜り感謝申し上げます。

事業計画の下から2番目にございます五泉市阿賀町阿賀野市社会教育委員合同研修会、こちらにつきましては、2月24日に開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い延期させていただきました。

こちらの事業につきましては当市が幹事となっており、令和4年度事業として開催させていただきます予定でございます。

詳細は改めてご案内させていただきます。

以上で令和3年度委員会、研修事業関連の報告をさせていただきました。

では、続いて各係から事業報告をさせていただきます。

○高橋社会教育係長

社会教育係の高橋です。社会教育事業につきまして、2ページから説明をさせていただきます。

(1) としまして青少年教育です。令和3年度は家族体験活動としまして、ミニ門松づくり、まゆ玉飾りづくり、かんじきハイクを計画したんですが、実際に実施できた活動につきましては、まゆ玉づくりのみという実績となります。

続きましてふるさと絵画展です。こちらは毎年恒例となっておりますが夢創造実行委員会が主催で実施しております。

こちらは例年、ふれあいステージと表彰式も併せて実施していますが、感染防止対策ということで、昨年度は絵画展のみを実施しました。

成人式ですが、こちらは感染症対策として5月から延期しまして11月に実施をしました。

家庭教育支援、こちらは家庭教育ゆめ事業としまして、2つの講座を水原公民館で実施しました。

学校教育支援ですが、こちらの方も総合学習における講師の紹介等や、通学バスの利用学校応援事業ですが、活動費補助ということで、社会教育施設を利用する際に通学バスの利用を支援するという事業を行いました。

あと、温故塾と放課後スクールを実施しまして、温故塾に関しましては毎週土曜日に水原地区であれば水原公民館、安田地区は安田公民館、笹神地区は笹神保健センター、京ヶ瀬地区は市立図書館の方で実施しまして、実績は記載されているとおりとなります。

放課後スクールに関しましては、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日それぞれ各地区で実施しまして、実績等はこちらとなります。多くの人数が参加した形になります。

続きまして3ページに移ります。

(4) 学習情報提供です。講師紹介、サークル団体紹介ですが、生涯学習ガイドのサークル団体編を改訂しました。

(5) 人材育成です。こちらはアウトドア達人養成講座というものを計画しましたが中止という形になりました。

(6) 非核平和、事業名としましては原爆絵画展です。令和3年度から生涯学習課が担当となりまして、昨年初めて実施したんですが、市内の交流センターや笹神支所等で絵画展を掲示しました。

(7) 人権啓発としまして人権講演会と先ほど言ったふるさと子ども絵画展、2つの事業を企画しました。

ふるさと子ども絵画展は実施したんですが、人権講演会に関しましては新型コロナウイルス、拡大防止対策によりまして、中止という形となりました。

続きまして4ページに移りたいと思います。

公民館事業(1)生涯学習活動推進としまして、令和3年度にまちづくり塾としまして公民

館の成人講座は、合計で9講座予定をしたんですが、そのうち実施できたのは5つの講座で、4つの講座が中止となりました。実施した講座では多くの方から参加していただきました。

あと、子ども料理教室は4地区の公民館等で実施させていただきました。

(2) 公民館利用促進としまして月替わり体験教室ですが、こちらの方は年間を通して25の実施団体から体験教室を開催していただきまして、公民館の利用促進を進めました。

(3) 高齢者教育で山手学級と寿学級を安田地区と京ヶ瀬地区の高齢者を対象に実施させていただきました。それぞれ多くの方から参加していただきました。

(4) 女性学級です。さわやか女性セミナーとさわらび学級の2学級を実施しました。

こちらはそれぞれ7回開催できまして多くの方から参加していただきました。

続きまして、5ページの(5) 支援育成、子ども連絡協議会支援と市内文化協会等支援、社会教育関係団体認定支援とそれぞれ事業を行いました。一部中止もありましたが、社会教育関係団体については83団体を認定いたしました。

(6) 芸術文化活動支援です。こちらは文化祭の支援となります。4地区の芸術文化活動の推進のために支援を行いました。実際は京ヶ瀬地区と水原地区の二地区で文化祭を実施という形でした。参加人数等は、こちらに記載されているとおりでございます。

では続きまして6ページ、3 青少年育成センター事業になります。

事業としては5つの事業を実施させていただきました。

愛の呼びかけ巡回指導。指導員が38名いるんですが、月3回、各地を巡回していただいて声掛け活動を行いました。

あと、環境浄化という事なんですがこちらは青少年実態調査ということで、市内スーパー、コンビニ等の調査をさせていただいて、危険箇所やたまり場の発見と解消に努めさせていただきました。

あと、広報あがのに青少年健全育成の関心を高めるために事業の記事を掲載させていただきました。

地域ふれあいクリーン作戦ですが、4月18日に114自治会から参加していただいて実施しました。

コロナの影響で令和2年度、元年度と比べると参加自治体は減少しましたが、多くの自治会様から参加していただきました。

最後になりますが、標語コンクールです。こちらは令和3年度から始めた事業でして、小学校高学年と中学生を対象にして、家庭内のルールをテーマに標語を募集、実施した事業となります。

社会教育係は以上となります。

○北見文化行政係長

続きまして、7ページ、文化行政事業に移らせていただきます。

文化財普及公開事業ですが、こちらは考古資料展示、歴史資料展示、民俗資料展示ということで、水原代官所、阿賀野市歴史民俗資料館等で資料の展示を行っております。

水原代官所では水原ふるさと農業歴史資料館にて「水原の山口人形」特別展示を実施しております。

阿賀野市歴史民俗資料館においては、4月から開館しております、「はたらく縄文人」等の企画展を開催しております。

また資料の貸出ということで、縄文の里・朝日三面交流館へツベタ遺跡の土器を貸し出ししております。

続きまして、埋蔵文化財保護事業遺跡発掘調査ですが、令和3年度はこちらの調査はありませんでした。

続きまして、諸開発工事立会・試掘確認調査、分布調査です。こちらは試掘確認調査、分布調査を4件実施しております。

遺跡発掘調査後の整理作業は土橋遺跡や発掘調査の資料整理報告書作成等行っております。

3番から5番の土橋北・石船戸北遺跡発掘調査から砂田・山本遺跡発掘調査、蕪木遺跡発掘調査については報告書の作成のみとなっております。

次に文化財保護事業です。

指定文化財の状況確認ということで毎年実施していますが、6月に市内全域の文化財個人所有者に対して状況確認を行っております。

また、登録文化財に指定されました石井家住宅主屋、御小休所御門に看板を設置しております。

天然記念物樹勢診断及び維持管理事業として3年に1度、梅護寺の数珠掛ザクラの診断を実施しております。

文化財を活用した学校の学習活動への支援事業として、歴史民俗資料館において、京ヶ瀬小学校3年生に対して学習の場を提供いたしました。文化財等を活用した生涯学習活動支援事業として、堀越小学校6年生に対して、文化財を身近に感じてもらえる学習機会ととらえて、講師を派遣し説明会等を行っております。

文化財保護審議会の開催についてはコロナ禍ということで昨年度は開催を見送らせていただきました。

歴史民俗資料館事業ですが、こちらは昨年4月から11月の土日祝日に開催し、800人ほどが来館されています。

続きまして8ページになります。

博物館事業ですが、安田子ども博物館として、夏休みの児童に施設を無料開放し、学習をサポートする事業を行い4人が参加しました。

夏休み子ども博物館星空への招待と連続博物館講座は、例年実施しておりましたが、昨年度は未実施となっております。

収蔵資料の保存・管理については、適切に保存管理の方を進めております。

学校教育支援・生涯学習支援については、安田小学校と新潟市民大学講座にお伺いし学習の場を設けました。

他館、大学研究室等の研究機関との連携・相互支援についてですが、こちらは例年行っております。新潟県立歴史博物館や吉田文庫等に資料提供等をしております。

研究成果の報告・公開ということで、SNSによる情報発信等を行っております。

また博物館・付属生家の維持美化活動については、安田商工会女性部・友の会より清掃活動を行っていただきました。

○岩城図書館係長

続きまして9ページ、図書館事業の説明をさせていただきます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大がありましたけれども、感染の状況を見ながら例年どおりの事業を目指して展開してまいりました。

全館共通として、プレママ・プレパパ教室への参加、ブックスタート、読み聞かせ事業初めの絵本プレゼント、読書推進活動につきましては、通常どおり事業を展開できたのですが、ボランティア講座につきましては、9月に予定していたところ、新型コロナウイルスの感染拡大とあたりまして中止と致しました。

次に市立図書館としての独自事業になるのですが、おはなしのじかんを毎週土曜日に開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大の時期に関しましては、やむなく中止ということになりました。

その他の事業として、ゴールデンウィークにキッズウィークということで図書館独自の事業を展開しております。

こちらの事業に関しましては、新型コロナの感染予防を徹底し事業縮小した中で、事業を展開することができました。

また雑誌古本市については京ヶ瀬のコスモスマつりに合わせて実施をしておったのですが、コスモスマつりそのものが中止になったため、12月の毎週日曜日に開催時期を分担して実施いたしました。

おはなしのじかんということで、図書館から小学校に訪問し読み聞かせをさせていただいております。これは年6回実施させていただいておりますのですが、新型コロナ感染拡大の時期に被ったものにつきましては中止とさせていただいております。

出張おはなし会、館内おはなし会ということで依頼があった場合は随時受け付けておりますが、こちらから訪問させていただきましたり、図書館利用を案内させていただいたりしてはいますが、やはり例年よりも少ない人数となっております。

保育園に行く前のお子さんたちを対象に子育て親子カフェはなどけいということで、子育て支援センターにおいて読み聞かせやわらべうたをさせていただいております。こちらは規模を縮小するような格好で実施させていただきました。

安田図書館事業ですが、おはなしのじかん in 安田図書館については新型コロナウイルス感染拡大により中止となりました。

雑誌古本市と安田 de シネマクラブにつきましては規模を縮小して実施させていただきました。

続きまして笹神図書館の朝のおはなし会と昼のおはなし会については、笹岡小学校と神山小学校へボランティアの方から出向いていただき、読み聞かせをさせていただいておりますが、新型コロナ感染拡大によりやむなく中止となった会もあり、規模を縮小しつつ実施となりました。

笹神 de シネマクラブと雑誌古本市につきましても、安田図書館と同じように規模を縮小、また開催時期を被らないようなかたちで開催させていただきました。

続きまして、水原中学校市民図書室の事業ですが、幼児向けの読み聞かせの会を毎月第2日曜日に開催しております。こちらにつきましても、新型コロナウイルスの感染状況の拡大によりやむなく中止となった会がございましたが、例年どおりの開催を目指して実施いたしました。

雑誌古本市につきましては、開催時期をずらし規模を縮小して開催いたしました。

図書館キッズウィークにつきましては市立図書館と開催時期を合わせて企画展示ということで規模を縮小して開催いたしました。

また、夏の子どもフェスタ 2021 につきましても、独自におはなし会と工作会を実施いたしました。

図書館員体験は夏休みの時期に合わせて例年は丸1日の実施なんですが、今回は半日ということで実施いたしました。

新春かるた大会につきましては、やむなく中止ということになりました。

広報事業については、例年どおり図書館のホームページに随時、各種事業の掲載、情報提供を行ってまいりました。

また、事業ごとに案内チラシの設置、ポスター掲示、情報提供をさせていただいております。

また、新着案内の発行と広報あがのへの記事掲載ということで、例年どおりの事業となります。

図書館の事業報告としては以上となります。

〇杉山市民スポーツ係長

続きまして、市民スポーツ係からご説明申し上げます。

ページは、12 ページになります。

令和3年度の事業報告としまして、スポーツ振興事業です。

まず各種大会（スポーツ推進委員）でございますが、備考をご覧くださいますと、新型コロナウイルス対策のため中止ということで、外の事業ではありますけれども多くの方が集まるため、感染防止対策ということで、多くの事業が中止となっているところです。

その中で実施できたのが、夏のあそび虫（スポーツキャンプ）事業でございます。

こちらは小学生を対象として、8月7日、8日の土日に五頭連峰少年自然の家で行われました。

例年は1泊2日で実施しておりますが、感染対策のため日帰りで行っております。

参加者数は65名、スポーツ推進員22名ということで、多くの方の協力を得ながら実施することができました。

次にスポーツ教室・講習会（スポーツ推進委員）の欄がございますけれども、派遣希望がございませんでした。

また、13ページの上段、研修事業につきましても、新型コロナウイルス対策のため、スポーツ推進員が集まって講習会をするということをや中止したところでございます。

13ページの真ん中、連携事業（新潟アルビレックスBBラビッツ関係）でございますが、こちらに関しましては、バスケットボールによる市民協働のまちづくり包括連携協定というものをアルビレックスと結んでおりまして、それに伴ってバスケットボールを活用したまちづくりの向上を目指して、プロフェッショナルと触れ合う機会を設けるといってございまして。

この中でもやはり新型コロナウイルス対策として中止したところが多くございますけれども、秋の全国交通安全運動への参加、夢づくりスポーツ教室（バスケットボール）、水原総合体育館でスポーツ少年団に参加している中学生を対象としたバスケット教室を開催しております。

また、WB公式戦を10月、1月、2月のそれぞれの会場で、400から700人の観客を入れて開催することができました。

この中で笹神会場において1勝をあげることができました。

続きまして14ページでございます。

スポーツ推進員関係ということで、各地区ブロック関連会議に参加しております。下越地区スポーツ推進員、新潟県スポーツ推進員、全国スポーツ推進委員とそれぞれが計画されておりましたが、新型コロナウイルスのためにオンライン開催もしくは中止ということになっております。関連会議につきましては、下越地区スポーツ推進委員協議会は第1回、第2回、第3回とともに開催しております。

事業ページの1番下から15ページにかけてでございますが、市の主催するスポーツ教室の講習会でございます。

こちらの方も備考欄を見ていただきますと、新型コロナウイルス対策のため中止もしくは施設の休館をしておるところでございます。

先ほどと重複しますが、夢づくりスポーツ教室ということでスポーツ少年団を対象にしたバスケットボール教室を共催で実施させていただいております。

最後に共催事業関係その他になりますが、第73回県駅伝競走大会、市民元旦マラソンを開催しております。

順位に関しましては、備考欄を見ますと23チーム中23位ということになっておりますけれども、各チームが感染対策に苦慮し、県外の選手の参加ができない等、参加を見送るチームがあったんですけれども、私どもも参加して限られた選手の中でたすきを繋いでおります。

市民元旦マラソンでは、多くの方から参加していただき、198名の参加をいただいたところでございます。

私の説明が最後になりますが、令和3年度社会教育・公民館事業報告の説明を終わらせていただきます。

○小野委員長

ありがとうございました。

今のご説明でお聞きしたい点ありますでしょうか。

コロナで中止したところも多かったし、工夫してやられた活動もあったわけですが、コロナの状況が落ち着いてきていますし、外でマスクを外してもいいのではという話も出てきていますから、スポーツ関係中心にはなりますが、これから暑くなる中、暑さ対策等工夫をしながら活動できるようにしていかなきゃならないと思います。

○伊藤浩委員

よろしいでしょうか。

○小野委員長

どうぞ。

○伊藤浩委員

6ページの標語コンクール、これは昨年度から始めた事業だったと思います。いろいろ意見があっこの形になっていますが、生涯学習課の分析としては、この事業についてはどんな感触をお持ちなんでしょうか。

○羽田課長

昨年度から実施させていただいている事業でございます。

昨年度実施したところ、200点ほどの応募がありました。

感触としましては、応募してくださった方は良く考えて作っていただいたなというふうな感触がございます。

応募していただいた作品はすべて目を通させていただきました。また、作品を見た人が参加したいと思っていただけると良いなと考えまして、作品は広報やホームページに掲載させていただきました。

昨年度は「家庭（うち）のルール」というテーマで実施しましたが、ぼんやりとしたテーマではなく、スマホだったりメディアだったりテーマを絞って標語を考えてほしいと思っています。

○伊藤浩委員

分かりました。ありがとうございました。

○小野委員長

そのほかに意見はないですか。

○伊藤浩委員

大丈夫です。

○小野委員長

私はこのコンクールの審査員としていろんな子どもの作品を読んだんですけど、楽しかった

ですね。

家庭の中が見えてくるんですね。

本当に子どもって素直で、正直ですごくいい作品がたくさん集まってきたと思いますが、羽田課長はその作品をどのように感じましたか。

○羽田課長

はい。

自分の家に重ね合わせていろいろ考えさせていただきましたけれども、実践するかどうかは別として、こういう風になったらいいなと感じながら読んでおりました。

○小野委員長

伊藤校長先生も見られましたか。

○伊藤浩委員

読ませていただきました。

○小野委員長

子供の発想ってすごいですね。

○伊藤浩委員

柔軟ですね。

○小野委員長

すごくよく考えているんだなと思いました。

やってみると、子どもの様子が分かるので非常に意義ある内容だと思います。去年は時期の関係で学校からなんとかしてほしいと意見がありましたが、それはまた工夫していけばいいんじゃないかと思います。

ありがとうございました。

他にご意見等なければ次に進みますがよろしいでしょうか。

(他に意見無し)

それでは今年度の計画についてご説明をお願いしたいと思います。

○渡辺課長補佐

続きまして、今年度計画につきましてご説明させていただきたいと思います。

資料ナンバー2、令和4年度事業計画が資料となっております。

まず私から生涯学習課事業の基本方針案と課全体の事業計画についてご説明申し上げ、その後先ほどと同様に各担当から説明させていただきます。

それでは1ページをご覧ください。

令和4年度の生涯学習課事業の基本方針案でございます。

こちらにつきましては昨年度お示しさせていただいた内容と同様のものとなっております。昨年度にお示しさせていただきました際に内容が分かりづらいといったご審議を頂戴しておりました。

しかしながら、こちらの基本方針のベースとなったものは、令和3年3月に改訂されました

阿賀野市教育基本計画示された施策内容となっております。

阿賀野市教育基本計画は、市の最上位計画である阿賀野市総合計画、これに基づいた計画でありますことから施策内容については、ありのままの文章で、当課が目指す施策内容といたしまして、記載させていただいたものでございます。

若干分かりづらい表現と存じますが何卒ご理解賜りますようお願いしたいと思います。

内容につきましては、昨年度と同様でございますので、説明を省略させていただきたいと思いますが、総合計画が掲げる基本方針に基づいて各種事業を推進してまいりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

続いて4ページをご覧ください。

令和4年度生涯学習課事業計画案でございます。

各種委員会関係でございますが、委員会等の組織につきましては、昨年度から変更はございません。

先ほど冒頭にお話ございました任期についてでございます。

スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員協議会、こちらの二つの組織を除きまして、委員の皆様が、今年度の秋以降順次満了を迎えることとなります。

ご出席の委員の皆様におかれましては、何卒変わらぬご支援を賜りますよう、特に委員長様、副委員長様、若月様。この場をお借りしまして予めお願い申し上げさせていただきたいと存じます。

続きまして、研修事業となります。記載させていただきましたとおり計画されておりますが、今年度においても、感染症の発生状況によっては開催ができるか、できないか、またはオンライン開催など、会議、研修運営における状況も変化があらうかと感じてございます。

最後にお願ひとなりますが、研修事業の下から6番目の下公連・下社連合同研修会と先ほど事業計画で申し上げました下から2番目の五泉市阿賀町阿賀野市社会教育委員合同研修会の2つの会議でございます。こちらは当市が主幹となる研修会となっております。

下公連・下社連合同研修会につきましては、10月5日、水曜日にふれあい会館において開催が予定されてございます。

また、五泉市阿賀町阿賀野市社会教育委員合同研修会につきましては、詳細はまだ確定してございませんが、実施を予定してございます。本日お集まりの委員の皆様におかれましては、阿賀野市の主幹事業に係るご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げまして、私の説明は以上とさせていただきます。

続いて、各担当課から説明させていただきます。

○高橋社会教育係長

続きまして社会教育事業の令和4年度事業計画を説明させていただきたいと思ひます。

ページは5ページから始めたいと思ひます。

(1) 青少年事業としましては先ほど課長からも話がありました防災講座ということで、8月21日を予定しております。

続いて子ども夢フェスタ2022ですが、夢創造実行委員会が主催という形で開催される事業であり、昨年は絵画展のみということで実施されたのですが、先日の実行委員会にて、ふれあいステージもそろそろ実施しても大丈夫じゃないかなという話がありまして、団体の意向調査をしておりますが、今のところはふれあいステージも実施予定となっております。

日程に関しましては、ふるさと子ども絵画展が11月26日土曜日、27日日曜日、ふれあいステージが、11月20日日曜日を予定という形にさせていただいております。

詳細が決まり次第ご報告したいと思ひます。

成人式に関しましては、既に実施されました。5月4日水原体育館にて280名の参加で実施

されました。

(2) 家庭教育支援としまして、家族体験活動、そして家庭教育事業ということでそれぞれの事業を講座、教室という形で考えております。今週6月25日にみそ作り教室を実施する予定です。

(3) 学校教育支援ですが、こちらも昨年と同様、総合学習等における講師紹介、資料提供、通学バス利用学校応援事業、温故塾、放課後スクール、学校支援事業と事業を進めていきたいと思っております。

そのうち温故塾と放課後スクールに関しましては5月下旬から事業が始まっておりまして、温故塾の前期の参加者25名、放課後スクールの前期の参加者は31名となっております。

では続きまして6ページに移りたいと思っております。高齢者教育は安田地区の山手学級と京ヶ瀬地区の寿学級ということで、それぞれ年9回、年8回で事を進めたいと思っております。

(5) 女性学級、こちらのさわやか女性セミナーを安田地区で年9回予定しておりまして、さわらび学級に関しましては、年7回開催予定で進めたいと思っております。

(6) 学習情報提供、講師紹介及びサークル団体紹介ということで、それぞれガイドを作成、改訂を進めたいと考えております。

(7) 芸術文化活動と文化祭ですが、資料を作った時期はまだ期日未定でしたが、こちらは先週、代表者会議を開催しまして、今年の実施すると回答を得ております。

笹神地区につきまして実行委員会の開催がまだですが、ほかの3地区に関しては、概ね実施するという回答を得ております。

(8) 非核平和事業としまして原爆絵画展を昨年度と同様に7月から8月の間、市内の公共施設で開催したいと思っております。また、映画上映会ということで、非核平和について子供たちへの平和へのメッセージを伝える核平和に関する映画を計画しようかと思っております。予定としましては8月ごろを検討しております。

7ページに移ります。公民館事業としまして、生涯学習活動推進事業ですが、塾のコンビニ事業としまして、まちづくり事業を年8回予定しておりまして、既に公民館等で実施しております。

阿賀野市公民館キッズ教室は料理教室ということで、先週6月18日に水原公民館にて第1回目を開催しており、年間4回の実施を計画しております。

(2) 利用促進事業、月替わり体験教室ですが、21団体から月替わり体験教室を実施していただいております。団体のフォロー活動をしたいと思っております。

(3) 支援育成事業ということで例年どおり、子ども会連絡協議会、市内文化協会等の支援と社会教育認定団体等支援等の活動支援をしていきたいと思っております。

続きまして8ページへ移ります。

青少年育成センター事業として、昨年度と同じく愛の呼びかけ巡回指導、市内を38名の指導員から巡回していただく予定となります。

環境浄化については調査アンケートにより実態を把握していこうと思っております。

また、広報あがの掲載ということで、青少年育成の関心を高めたいと考えております。

地域ふれあいクリーン作戦、こちらの事業はすでに実施しておりまして、4月17日に139自治会から参加していただき無事に事業が終わりました。

令和3年度は114自治会でしたので多くなったかと思うんですが、令和元年度は175自治会が参加しており、まだそこには届きませんが、地域住民の意識も回復してきているかと思っております。

標語コンクールですが、先ほどお話もありましたが、学校の夏休みが始まる前に改めて事業の実施依頼を配布させていただき、回収につきましては、生涯学習課で対応させていただいて、表彰という形で事業を進めたいと思っております。

○北見文化行政係長

続きまして9ページ、文化行政事業の説明に移らせていただきます。

埋蔵文化財保護事業、遺跡発掘調査ということですが、令和3年度に引き続き、令和4年度の予定もありません。

整理作業の方ですが、今年は土橋遺跡と土橋北遺跡の資料整備や報告書作成業務を行っております。

開発事業の立ち会いや試掘調査、こちらの方も実施しております。

また、指定文化財保護事業ですが、指定文化財の状況確認、説明看板の設置ですが、こちらは6月に文化財の状況を確認する予定となっております。

また、登録有形文化財の看板を4か所設置する予定となっており、市の指定文化財に対して標柱を1か所設置する予定であります。

文化財を活用した支援活動、学校の学習支援事業ということで、吉田東伍記念博物館や歴史民俗資料館によって、総合学習へ対応して参ります。

先日、小学校1校に対して、歴史民俗資料館の説明を実施しました。

文化祭等を活用した生涯学習活動支援ですが、市民から講師派遣要望等があれば講師を派遣して情報提供を行っていきたくと考えております。

文化財普及公開事業です。水原代官所において山口人形の特別展示を開催しております。また、県内の博物館への資料貸出ということで、要望があれば検討しまして、県内の博物館等に資料等を貸し出したします。こちらの方ですが、二瓶コレクションを金沢の博物館へ貸し出す予定となっております。

文化財保護審議会の開催ですが昨年度は実施しておりませんでした、今年度は近々実施を予定しています。

吉田東伍記念博物館事業、こちらは友の会との共催事業ですが、企画展や夏休み子ども博物館等の実施を検討しております。

阿賀野市歴史民俗資料館は特別展等を検討中と記載しておりますが、4月から12月まで開館しておりまして、4月から9月の間に県との共催で「地味にすごい下越の縄文時代」と題して実施しております。

また、市単独展として「縄文人と算数と数学」という企画展の開催をしております。

文化行政事業としては以上となります。

続きまして、10ページ、博物館事業になります。

秋の企画展を吉田東伍記念博物館において開催することを検討しております。

夏休み子ども博物館事業として小中学生を対象に学習サポートをする予定となっております。

市民文化講演会の要望がありましたので調整して実施に向けて進めて参りたいと考えております。

夏休み子ども博物館 星空への招待、こちらは昨年度の実施ができませんでしたが、夏休み期間中の実施に向けて進めてまいりたいと思います。

友の会の共催によるTIME・ミュージアムコンサートです。こちらも昨年度は実施しておりませんでした、秋に吉田東伍生家の大広間にて実施に向けて検討して参ります。

次も友の会との共催事業であります。

連続博物館講座の開催、こちらは阿賀野市歴史民俗資料館等の見学を年に4回開催ということで考えております。

収蔵資料の保存・管理こちらは引き続き管理を行っております。

学校教育支援・生涯学習支援として、吉田東伍記念博物館、またその他の施設において、講師の派遣等総合学習や、共同学習支援を行って参ります。

他館、大学研究室等の研究機関との連携・相互支援ということで、各大学や資料館と連携して双方の発展に寄与していきたいと考えています。

研究・活動成果の報告・公開・刊行・SNSによる情報発信です。こちらは刊行物の発行やインターネットへの公開を通じて多くの市民の方に伝わるように周知していきたいと考えております。博物館事業としては以上となります。

○岩城図書館係長

では続きまして11ページ、図書館事業の今年度の事業計画の説明させていただきます。

1. 運営方針、2. 事業目標の(1)住民の必要とする資料の提供、(2)児童サービスの充実、(3)図書館サービスの利便性の向上を軸として以下のとおり事業を実施してまいります。

全館共通といたしまして、プレパパ・プレママ教室への参加、ブックスタート、読み聞かせ事業初めての絵本プレゼント、読書推進活動ということで今年度実施しております。

ボランティア講座につきましてはここ数年、新型コロナ感染拡大ということで、中止となっておりますが、今年度は開催を目指し、11月から12月ごろと記載しておりますけれども、9月または10月の開催と若干前倒して計画しております。

12ページ、市立図書館の事業ですが、おはなしのじかんを4月はコロナの感染拡大がありましたのでお休みにしておりましたが、5月から再開しております。

図書館キッズウィークですが、ゴールデンウィークに行いまして今年度はスペシャルデイということで新潟日報と共催で実施いたしました。4月22日から5月8日までの間がキッズウィークでしたが、期間中の来館者は1,200人でした。

図書館夏の子どもフェスタ2022ですけれども、ただいま計画をいたしておりまして、7月1日の広報に事業内容を掲載して小中学生の皆さんに事業への参加を呼び掛けております。こちらは例年どおりの規模を目指して実施を考えております。

雑誌古本市ですが、こちらはコスモスきょうがせまつりに合わせて開催する予定でしたが、コスモスきょうがせまつりが中止となりましたので、10月の開催が難しく、現在検討中でございます。

おはなしのじかんということで分田小学校と安田小学校、駒林特別支援学校に図書館の職員が出向いて読み聞かせを行う事業ですが、回数未定としておりましたが依頼が来ましたので例年どおり年6回実施いたします。

出張おはなし会と館内おはなし会も随時実施させていただきます。出張おはなし会については本日も神山小学校から小学2年生向けの依頼がありましたので実施してまいりました。

子育て親子カフェ「花どけい」につきましては例年どおりの実施を予定しております。

13ページ、安田図書館の事業ですけれども、おはなしのじかん in 安田図書館ということで、イベントのときに市立図書館から職員を派遣して行うという事業につきましても例年どおりの実施を目指しております。

雑誌市・古本市も実施の方向で進めていきたいと思っております。

安田 de シネマクラブは市立図書館の夏の子どもフェスタ2022と連携いたしまして広報に載せる予定でございます。笹神図書館でも同じように笹神 de シネマクラブを夏休みの実施で計画しております。こちらも同じように夏の子どもフェスタ2022の一環として、広報に載せる予定です。

朝のおはなし会、昼のおはなし会として笹岡小学校と神山小学校に、ボランティアさんをお願いして訪問で読み聞かせをしております。こちらもすでに実施してまいりまして、例年どおり開催していきます。

雑誌市・古本市につきましては、笹神文化まつりに合わせて実施させていただきたいと考えております。

続きまして、水原中学校市民図書室になりますが、こちらは「おはなしこんにちは！」を毎月第2日曜日に実施を目指して進めております。

雑誌・古本市については5月に既に開催しており、2回に分けて開催いたしました。

図書館キッズウィーク、子ども読書の日イベントということで、企画展示をさせていただきまして盛況のうちに終了いたしました。

夏の子どもフェスタ 2022、こちらの方も全図書館で一貫した事業といたしまして、市民図書室ではわらべうたと工作会、図書館員体験を考えております。

図書館員体験は、中学生を対象にした事業となっております。

新春かるた大会は昨年度中止ということでございましたが、今年度は実施する方向で進めていきたいと思っております。

令和4年度の事業計画につきましては、以上となります。

よろしく願いいたします。

〇杉山市民スポーツ係長

続きまして、市民スポーツ係です。

14ページをお願いいたします。

令和4年度スポーツ事業計画案でございます。

先ほどは令和3年度の実績の報告をさせていただきましたけれども、説明のとおり新型コロナウイルスの影響で中止という文言がずらりと並んでおりました。

2年度、3年度と新型コロナウイルスの影響のため事業が実施できずにいたスポーツ推進員からは、今年度総会においてはできる感染対策を実施しながら、事業を多くやっという気持ちを確認しております。

まず初めに、各種スポーツ大会でございますが、ナイターソフトボール大会、こちらの方も6月4日に開会式を実施いたしまして、教育長からご説明ありましたけれども、昨日決勝が行われ、12チーム参加のもとで行われました。

令和元年度に実施した際は28チームであったのが今年は12チームと少ないんですけれども、やはりスポーツ大会をやるぞというスポーツ推進委員さんの強い意志の表れと思われま

す。例年であれば4地区から参加いただいたんですけども、今年度は水原地区が9チーム、笹神地区が3チームとなっております。

続きまして2番目 2022 スポ&レクフェスティバルです。

これは省略してございまして、正式にはスポーツ&レクリエーションフェスティバルという名前となっております。

こちらは6月12日日曜日開催予定でありましたけれども、子どもや幼児が多く参加することが想定されましたのでやむなく中止とさせていただいたところです。

3番、4番、5番、6番、7番と現在計画のところに提言させていただいております。

3番目の夏のあそび虫、令和3年度は日帰りで実施したと説明したんですけども、今年度は1泊2日で少年自然の家でのキャンプを計画しております。

内容はまだ詳細に広報しておりませんが、4人の単位での参加申し込みを予定しております。

1人での申し込みではなくは4人集まって、参加をお願いするというので今考えております。

詳細が決まれば広報で掲載したいと思っております。

4番はボッチャ講習会です。

5番かけっこチャレンジ2022は10月9日予定しております。

かけっこチャレンジにつきましては、その名のとおり、50メートルや100メートルを走った

り、もしくはハードル競争だったり、タイムを競ったりということで、走ること全般のイベントを予定しております。

6番目の冬のあそび虫ですが、安田体育館にて、動く機会の少ない冬のスポーツを予定しております。

7番目、第17回ビーチバレー大会を2月5日に予定しております。

続きまして、スポーツ教室講習会ですが、1番から4番ございます。

その中の2番のペアサッカー教室は既に京ヶ瀬小学校2年生のPTAから依頼が入っております。

6月25日に体育館で47組のペアの参加ということでなるべく密にならないようなチーム編成を考えながら実施する予定としております。

そのほかにも2団体ほど問い合わせがありますので、実績としてはもう少し増えるかと考えております。

その下の研修事業等ということで、こちらスポーツ推進員が考えた事業を教えられるよう講習会を開催したいと考えておりますが、今のところどの事業を実施するか決まっております。

続きまして15ページです。

地区ブロック事業等となりますが、それぞれ大会や総会等を計画しております。

その下の関連会議等です。下越地区スポーツ推進員の協議会、理事会ということで、各地区の代表者が集まってそれぞれの地区の理事会を開催する予定としております。

3番目が共催事業関係です。

こちらは1番から5番を予定しております。駅伝競走大会、市民元旦マラソン、下越地区スポーツフェスティバル、こちらは予定未定です。夏のあそび虫、お楽しみ運動会は実施を予定しております。

続きまして16ページです。スポーツ教室講習会です。こちら昨年度、新型コロナウイルスの影響で多くが中止となっておりますが、B&G海洋センターの開館を予定しております。

5番目のトレーニング器具説明会はそれぞれ体育館で記載の期日のとおり実施することとしております。

6番、体力・運動能力調査につきましては、65歳以上の方については総合型スポーツクラブにお願いいたしまして、登録されている方を対象に調査を実施する予定としております。

8番目、夢づくりスポーツ教室ですが、こちらは今年度、スポーツ少年団の中学生を対象としましたバスケットの技術力向上を目指した教室を開催する予定としております。

続きまして、連携事業ということで、新潟アルビレックスBBラビッツ関係でございます。

終わった事業に関しましては春の全国交通安全運動への参加、こちらは5月6日に市内の事業所において、3名の選手から参加いただきまして、交通安全の呼びかけを実施しております。

2番から4番につきましては、新型コロナウイルスの影響により中止となっております。

5番から8番については例年の事業を昨年度同様に上げさせていただいております。

今後の事業は新型コロナウイルスの感染状況の拡大によっては昨年度と同様中止となる恐れもありますけども、2年間スポーツに関する意欲が低下している方への呼び起こしを兼ねて、いろいろな事業を多く展開していきたいというふうに考えております。

17、18ページにつきましては、生涯学習課の機構と18ページに関しましては、阿賀野市教育委員会と生涯学習課関係図ということで記載させていただいております。こちらもお目通しをいただければと思います。

以上、議題3番、令和4年度社会教育・公民館事業計画案についての説明を終わります。

○小野委員長

はい。ありがとうございました。

時間も迫っていますので、一言でもいいですけどご意見いただきたいと思います。

水原小学校の鈴木校長先生。計画等につきまして何か疑問点でもいいですけど、何かお話ありますか。

○鈴木委員

こちらの様々な事業計画を見させてもらったの感想ですが、生涯学習課の事業の基本方針の「人生を豊かにする生涯学習推進」ということで、学習したいときにしたいものが用意されているということが理想だなと思っておりますし、様々な分野から様々な支援事業がありますのでとても充実しているなと思っております。

その中で、私どもは学校ですので、以前私は神山小学校に行ったことがあるんですけども、そのときに読み聞かせに来ていただいたり、様々な支援をしていただいたりと助かった覚えがあります。

そういう意味では様々な外部の方が学校に出入りをして、子どもたちを支援していただけるということはとても助かった記憶がありますので、どうぞよろしく願いいたします。感想でしかありませんが、よろしく願いいたします。

○小野委員長

ありがとうございました。

伊藤先生はいかがですか。

○伊藤浩委員

はい。私も感謝しかないなというふうに思っております。

中学校で関わりのある事業を作っていてありがとうございます。

子どもたちもそれを楽しみにしているものを幾つかあると思いますので、これもよろしく願いいたします。

1つだけ。私は3年目ですけど、よくわからなくて、聞かせていただければと思うんですが14、15 ページに地区ブロック事業等の1番のものと4番のものを分けて書くのは何故なのか。それからもう一つは、各種大会のところの3番にあそび虫と書いてあって、同じように共催事業関係で同じものが載っていると。

こういうふうに分けて書いて説明しているのはどういうことなのかなあ、ちょっとよくわからなくて、教えていただけますか。

○杉山市民スポーツ係長

はじめに地区・ブロック事業等につきまして、15 ページですね、こちら4月23日、1番と4番が同じではないかというところなんですけども、おっしゃるとおり同じ会場で実施しております。

4番目が、まず初めに新任者研修会ということで、初めてスポーツ推進委員になった方、もしくは行政関係で初めての方を対象にした座学が中心です。

続きまして1番目の方は、そこに書いてある総会と合わせて今度は全体の研修会ということでそれぞれ毎年違うんですけども、総合研修会や座学だったり、インストラクターを呼んで新たなスポーツの発想転換に繋がるような講習会というものがあります。

ご指摘のとおり、ここは1つにまとめて掲載するべきところであり、反省してるところでございます。

共催事業、各種大会事業について14 ページのところにあります夏のあそび虫ですが15 ページにも夏のあそび虫があるということで、5番のかけっこチャレンジも同様になっております

けれども、この各種大会 14 ページ上段に書かれているものは、スポーツ推進員が主となって行う事業ということで、まずはベースで書かせていただきました。

それに伴って、私ども市の方も共催して実施するというので、別枠で記載させていただいております。同じと言えば同じで、私どもがスポーツ推進員事務局を兼ねておりますので、何の違いがあるのかと言われると明確にお答えすることができませんけども、スポーツ推進員がやる事業と、市がやる事業を分けて掲載させていただいたところでございます。分かりづらくて大変申し訳ございませんでした。

○伊藤浩委員

はい。ありがとうございました。

あと最後に1つ。これは畑違いと言われればそれで終わりですが、こちらは生涯学習ということですので、子供から大人までという考え方でいろいろ事業があって、そしてスポーツ事業があるんですけど、中学校の方は部活動があります。教育委員会の方で話題に上がっていることがあって、今後数年間で部活動が一般の方に降りていって地域の方をお願いするような形になるんだということに進んでいるんですけど、どうしてもその指導者が見つからない。

つまり教員のように教育的配慮をし、子どもたちを育てながら、勝負だけにこだわらず、そして子どもたちを育てていくというそういうふうな指導者がなかなかいない。

ただ勝ち負けでやっていくような人たちにはやっぱりやって欲しくないなっていうのが正直なところなんですけど、そうは言っても地域の方に降ろしていかなければならないというふうになったときに生涯学習課と教育委員会で連携を取っていただけると中学校は助かるかなっていうような意見です。

以上です。

○小野委員長

ありがとうございました。今のご意見についていかがでしょうか。

○羽田課長

はい。ご意見ありがとうございます。

生涯学習課では指導者やスポーツ団体との懸け橋となるようなことをさせていただいております。まして、その情報を学校教育課や学校とすり合わせしながら進めていきたいと考えております。

○小野委員長

ありがとうございました。伊藤先生、よろしいですか。

○伊藤浩委員

はい。

○小野委員長

田中委員さん、一言お願いします。

○田中委員

今ほど、今年度の事業計画を聞かせていただいて、2年間なかなかやりたくてもできなかった活動がコロナ禍だからできないっていうよりは、少しでも良い方法を考えて可能な方法で、こういうようなことが開催できたらいいかなというふうに感じました。

○小野委員長

はい。その隣、若月さんお願いします。

○若月委員

はい。コロナ禍で人間が減っている中で、同一事業をやっていくことは相当大変だろうなと感じております。また、コロナ禍でほとんど引き継ぎもできない状態で、皆さんがそれぞれ新たな事業に取り組まなきゃならないような手探り状態だなと感じておりました。

質問なんですけれども、例えば、今ほど伊藤先生も言っていた話とちょっとずれるんですが、笹神中学校でしたが、活動の活動費が増えるということで、一口500円の寄付を募っているというお話が私の方に来まして、実際、私はロータリークラブという奉仕団体に所属してまして、そこに何とかしてもらえないかということで、依頼が来ました。

いろんな方に話を聞いてみたところそれは笹神だけじゃなくて安田中学校もそうだという話を聞きまして、水原中学校もそうなんじゃないかな。

○伊藤浩委員

いえ、水原中学校はしてないです。

安田中学校は地域の人をお願いしたという話を聞きましたが、水原地区ではやってないです。

○若月委員

そうですか。

京ヶ瀬地区がどういう状況か分かりませんが、コロナ禍でできない事業があつて、コロナ禍でもどうしてもやらなければならないのであればコロナ禍でも運動を楽しめるような環境を作ってあげたり、人が集まらないから無理に集めるのではなく、やらなければならないところに手を差し伸べるというのも1つの答えではないかなと感じました。

考えていただければと思います。

どうもありがとうございました。

○小野委員長

ありがとうございました。

伊藤道秋委員さん、お願いします。

○伊藤道秋副委員長

はい。1つは、令和4年度事業計画の1ページ、2ページに記載されている生涯学習課事業の基本方針ですが、去年もいろいろと要望させていただきました。

この社会教育委員会だと、生涯学習課が取り組んでいる事業のかなり広範囲なところをここで検討していると。ある意味、私たちが主体的に取り組んでいないことを追認、検討する程度で終わっていて残念だなと。これで本当にいいのかと思っています。と言うのも、先般、小野会長の代理で下越地区の会議に出させていただきまして、その中で、情報交換の場がありましたが、私からは特筆することがない。しかし、他の市町村の委員からは実際にいろいろ取り組んでいることが報告されました。ある意味羨ましいということでバックグラウンドを見てみますと、下越地区で委員の数が10名以下というところは阿賀野市と栗島浦村の2か所なんです。

あとは社会教育委員の中で担当を分けて検討し、社会教育委員が主体で実施していると聞きました。

○小野委員長

阿賀野市の教育基本法計画については昨年度末に検討をされまして、出来上がってきています。私も委員をやらせていただいたんですけど、4、5年ぐらいはこの方針で続くと思いますので、そういうところでまた見直しがあるんじゃないかなと思うので、ちょっとお話をさせていただきます。

はい、ありがとうございました。

それと、4ページの研修事業については先ほど説明がありましたけれども、6月29日には私と五十嵐さんと事務局の高橋さんの3人で長岡に伺うことになります。

それから10月5日はここが会場になりますので、今からスケジュールを合わせていただいて協力していただければありがたいと思います。

それから11月16日は阿賀野市が発表することになっています。

ですから声が掛かりましたら、ご協力していただきたいと思いますので、よろしく願います。

それから五泉市阿賀町阿賀野市の合同研修会ですけども、これは1年持ち越しされているんですけど、参加者を制限するとか、内容を工夫するとか計画を立てて実行する場合は、工夫してやる方向で進めていった方が大事じゃないかと私は思います。

それから、一番大事な問題ですけど、委員の任期の話ですが、私は75歳で終活に入ろうと思っています。5年は自分の時間を作りたいということであまり委員の任期を延ばされると、終活始めたばかりなので、若月さんなんかまだ若いしやる気が十分あるのに俺がいなくてできないですか。

○若月委員

なんか3期6年だそうですね。

○小野委員長

伊藤さんなんてこのように頑張っていて私の代わりに出てくださいたり、大いに助かるんですけど、やっぱり、歳です。皆さんもそのうち私の気持ちはわかると思います。

それぞれ何とかその辺、大事な話なんで、検討していただいたと思います。

お願いします。

課長さん、時間も過ぎましたのであと他になければ次回の会議の予定等お願いします。

○羽田課長

はい。それでは先ほど伊藤副委員長から質問があった件だけお答えさせていただきます。

社会教育委員の規則によりますと定員がないんですね。

ただ、公民館運営審議会に関しましては、10人以内という規定がございます。

それもあわせて他の審議会、委員会等のバランスを見て、大体10名ぐらいなんだろうなというところで、現在の人に頼んで落ち着いているんだろうなと。

そこまで徹底した調査をしておりますがそういうふうを感じているところです。そういったところで社会教育委員に関しましては定数がございません。

○伊藤副委員長

他のところは公募してやってるところが多いんですね。

依頼した委員と、公募した委員でやっているようですね。

人数が少ないと今言ったように、辞めたい、辞められないという問題が出るのではないかと。

○羽田課長

はい。ありがとうございます。

公募も一つの手でありますし、合併直後に関しましてはこの秋口に一齐にいろいろな審議会、協議会の委員を募集したというような経緯があり、旧市町村の委員さんから大部分を選出させていただいたっていう形からスタートしたんだと思います。

先ほど、ちょっと触れていました3期云々という話ですけども、市の方針として各審議会については、3期6年を目途にというルールが一応はございます。

ただ、文化財保護審議会のように特殊な任務を持っているような人については、それなりの知識を持っているような方ですと合併からお願いしている人もおります。

この社会教育委員公民館運営審議会につきましては従来である3期6年が終わるころに他の人にお願ひさせていただいたような経緯もございます。

その辺も含めまして、また次の体制を考えて参りたいと思いますのでよろしくお願ひいたします。

そこについてはこのような回答でお願いしたいと思います。

最後にその他としまして、次回の日程調整をさせていただきたいなと思っております。

時期的には令和5年度の予算を組み始める前にご意見を頂戴して、予算に反映できるというタイミングがよろしいのかなと考えております。

そうすると、9月か10月ぐらいになるんですけども先ほど話が出ておりますように、10月5日に下社連下公連合同研修会が予定されております。これのご相談もありますので、もう少し早いタイミングでやっていただけたらありがたいというのが事務局からのお願いでございます。

できれば遅くとも9月の中旬あたりに第2回目をやらせていただいて、その中で10月5日のお願ひする役も含めて調整させていただけたらなと考えているんですけどその辺を目途に日程調整をしていただければありがたいです。よろしくお願ひしたいいたします。

○小野委員長

今決めた方がいいですか。

○羽田課長

一旦決めていただいてそれで案内させていただいてという形をいただければ一番ありがたいなと思います。

○小野委員長

何か提案ありますか。

○羽田課長

9月の中旬辺りで開催させていただければありがたいなと考えております。

曜日的に、こういう日は避けて欲しいとか、この曜日の方がありがたいとその週で。

○高橋社会教育係長

すいません。相田委員は木曜日は都合悪いという話が入っております。

○羽田課長

9月の中旬だと学校は厳しいですね。

○鈴木委員

7日水曜日と8日木曜日が親善陸上大会の予備日となっているので私は出席できません。

○伊藤浩委員

水原中学校は9月10日に体育祭があり、開会式の練習や閉会式の練習があります。
時間は午後ですか。

○羽田課長

できれば午後という方向で。
そうすると、逆に8月の後半は大丈夫ですか。

○小野委員長

8月後半に都合が悪い曜日や日にちはありますか。

○田中委員

私は火曜日と木曜日は出席できません。

○羽田課長

29日あたりはどうですか。
一旦、8月29日、月曜日になりますけれども、本日の状況と同じく1時半からということで
予定させていただいて、月末ぎりぎりだということであれば、と、第2案としまして8月26日
の同じ時間で調整させていただいて、決まり次第再度案内させていただければと思っております。

○小野委員長

ではよろしくをお願いします。

○羽田課長

それでは長時間にわたりまして慎重なご審議をいただきまして、ありがとうございました。
以上をもちまして、令和4年度第1回阿賀野市社会教育委員会議並びに公民館運営審議会を
終了いたします。

9 問い合わせ先

生涯学習課社会教育係

TEL : 0250-63-8019

E-mail : syogaigakusyu@city.agano.niigata.jp